

生命健康科学部

スポーツ保健医療学科

Lifelong Sports & Health Sciences

スポーツ医学は、
地域を守る力になる



中部大学

スポーツで培った能力をベースに、生命科学と医学を学ぶ。 救急医療や健康スポーツの分野に貢献できる人になる。

傷病者のもとへ駆けつけ、救急救命処置と病院搬送を担う救急救命士。スポーツを通して培った体力・精神力・コミュニケーション能力を生かす高度医療専門職として、スポーツ保健医療学科では受験者全員の合格を目標としています*。このほかにも、健康の維持増進に役立つ運動プログラムの開発・指導、運動に関わる製品の開発・販売、高齢者や身体障害者への健康運動指導など、幅広い分野に貢献する人材を育成します。

*スポーツ保健医療学科は、卒業と同時に救急救命士国家試験受験資格が取得できる大学です。



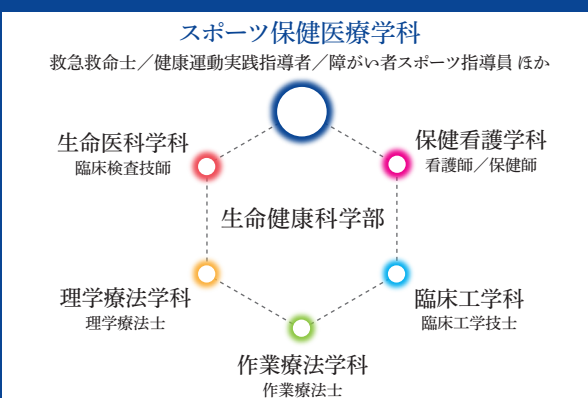
救急車内での静脈路確保の実習の様子



「運動処方論」の授業にて運動負荷試験を行っている様子

多彩な専門職を育てる医療系の総合学部 生命健康科学部

スポーツ保健医療学科がある生命健康科学部は、「健康」と「予防」をコンセプトに掲げ、生命科学や基礎医学の知識に裏打ちされた医療人の育成に努めています。臨床検査技師、看護師・保健師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士の養成課程を併設し、多様なスタッフが連携して問題解決に取り組む「チーム医療」を実感することができます。



学びのPOINT

POINT 1 基礎医学・保健医療を
しっかり学べる。

医師・看護師・保健師などの実務経験者や、生命科学・基礎医学の専門研究者が直接指導します。対象者の健康状態に応じた、効果的な健康運動プログラムの作成に不可欠な知識を身につけることができます。

POINT 2 スポーツ指導を体験する
科目も豊富に。

講義形式の授業だけでなく、実際にスポーツを行ったり、学生同士で運動指導を行う演習・実習形式の授業を多数開講します。また運動・スポーツ系クラブと連携した実習や、学外の施設や企業を見学する機会も設けます。

POINT 3 多彩な健康運動を、
高いレベルで学ぶ。

水泳・ジョギング・エアロビック運動・レクリエーション・障がい者スポーツなど、多彩な健康スポーツを学ぶことができます。各団体・連盟が認定する資格が取得できるだけの実践力を養う教育を行います。

POINT 4 国家資格「救急救命士」の
取得をめざして。

基礎医学・臨床医学をベースに、救急医学の専門家が、救急医学の講義および「救急救命模擬実習」や「救急医学臨床実習」などの実習を担当し、救急救命士に必要な専門知識と技術が身につくよう指導します。

カリキュラム

講義形式はもちろん、演習・実習形式の授業を多く開講し、専門知識とともに実践力、応用力をしっかりと養います。

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		生命科学や医学の基礎を学びます。対象者の健康に応じた効果的な健康運動についても考えます。		生命科学を深く学び、健康運動を実践的に学びます。人間の心身とスポーツとの関連を科学的に理解します。		救急医学やスポーツ指導法を、現場体験も交えて実践的に学び、高い技術と応用力を身につけます。		専門分野を掘り下げ、卒業研究をまとめます。また、救急救命士国家試験に向けた対策も強化します。	
		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期
学部共通科目		生命科学入門 医学入門 生化学入門	生と死の文化人類学 リハビリテーション概論						
生命健康科学基盤科目	人体の構造と機能	解剖・組織学	生理学 生化学 生命物理化学 分子生物学概論	栄養治療学 臨床心理学					
	疾病と障害の病態及び医療		病理学 微生物学 遺伝・実験動物学	薬理学 免疫学 疾病病態学概論 疾病治療学概論 生体防御学	臨床病理学				
	保健医療と社会		生涯発達看護論	公衆衛生学 社会福祉学	環境衛生学 学校保健学		生命倫理学		
学科専門科目	保健医療を支える医学の基礎		臨床解剖学	臨床微生物学	運動器バイオメカニクス 臨床生理学 生体力学	障害者生理学 臨床薬理学			
	保健医療に関わる臨床医学の基本			内科学 精神医学	整形外科学 臨床検査総論	外科学 臨床神経学 老年医学 小児科学 放射線医学総論	産婦人科学	脳外科学	
	保健医療に関わる救急医学				救急医学A スポーツ医学	救急医学B(スポーツ) 救急救命模擬実習A スポーツ障害等 予防法実習	救急医学C 救急救命模擬実習B 救急救命模擬実習C 救急医学臨床実習A	救急救命模擬実習D 救急関連施設見学実習 救急医学臨床実習B	救急救命模擬実習E 救急救命模擬実習F
	保健医療の基本	人間関係学概論 健康管理・増進学 保健心理学	予防医療総論	保健医療教育論	健康栄養医学 ライフサイクル保健論	生活不活発者の保健学	高齢者保健論	地域保健医療 支援技術演習	
	保健医療のための健康運動の理論	人体の構造と機能入門 生涯スポーツ論 運動処方論	健康運動トレーニング論 運動生理学 健康運動コーチング論		生体計測論・実技		スポーツマネジメント論 健康運動上級 コーチング論		
保健医療のための健康運動の実践指導			コンディショニング実技 トレーニング実技	レクリエーション支援論 水中運動実技 障害者健康運動 指導論・実技	パフォーマンスの科学 エアロビック指導論 エアロビック指導実技 水泳指導実技 レクリエーション支援実技 水泳指導論	健康運動指導実技 健康運動指導論 運動処方論・実技			
保健医療英語					保健医療英語				
演習・研究						総合スポーツ 保健医療学演習		卒業研究	

赤字は必修科目 ※紹介しているカリキュラムは、2019年度の内容です。入学時には、名称・内容が変更されている場合があります。

科目紹介

運動処方論

科学的根拠に基づいた有酸素運動の指導法を習得します。代謝測定器を利用して最大酸素摂取量や無酸素性作業閾値を測定する運動負荷試験など、有酸素運動を安全かつ効果的に行うために必要な知識を実践的に学びます。



救急救命模擬実習

救急隊員が行う心肺蘇生法のほか、救急救命士が行う特定行為(医師の具体的指示のもとで行う救急救命処置)である静脈路確保、薬剤(アドレナリン)投与などを習得します。何度も訓練を重ね、確実なスキルを身につけます。



夢に向かう先輩からのメッセージ

人の生命をつなぐ人になる。スポーツで生きていく。 自分の専門分野を深めて、夢をかなえる。

スポーツも、医療も。
体験から多くを学ぶ日々。



生命健康科学部
スポーツ保健医療学科 2年

杉浦 公美

愛知県 高浜高等学校出身

幅広く学び、視野を広げる。
海外留学にも挑戦したい！



生命健康科学部
スポーツ保健医療学科 2年

葛原 悠毅

愛知県 大府東高等学校出身

女性の救急救命士に！
着実に夢に近づける環境。



生命健康科学部
スポーツ保健医療学科 2年

岡崎 美紀

愛知県 西陵高等学校出身

中部大学は課外活動が盛んなので、体験からも多くのことを学べます。私はCustom(▶P6へ)に所属し、ジュニアセミナーアシスタントや学内職員運動指導補助に参加しました。ここで学んだのは、対象者による指導の違いです。子どもに対しては、やさしい言葉で教えて、努力をほめて次につなげる。大人に対しては、細かい動きや呼吸法にまで気を配り、より効果的な運動になるよう指導する。しかし共通点もあり、医療の専門用語ではなくイメージしやすい言葉で簡潔に伝えるよう心掛けました。めざすは、救急救命士とトレーニング指導者のダブル資格取得。海外研修に参加して、海外の医療現場やスポーツ施設も見て視野を広げ、じっくり進路を決めたいと思います。

子どもの頃に助けてもらった、かっこいい救急救命士に憧れています。日々の勉強に一生懸命向かうことはもちろん、視野を広げたいと思ってボランティアなど社会貢献活動にも積極的に参加しています。またこの学科では、救急医療のほか健康スポーツについても本格的に学ぶことができます。高校までサッカー部に所属していてスポーツにも興味がある私は、「運動生理学」も興味深く学びました。科学的な根拠に基づいた運動の方法や、その運動中に人体で起きる現象についても学び、効率の良い運動やトレーニングへの理解を深めることができました。今後は、救急救命士に向けて具体的な勉強を進めたいし、海外留学にも挑戦したい。学ぶ意欲は膨らむばかりです。

「女性の救急救命士となって活躍したい」という中学生からの夢に向けて勉強しています。中でも熱心に取り組んだ授業は、「微生物学」です。ウイルスや細菌の構造を学んだうえで、どのような病気を起こし、どのように対処すべきか、詳しく学びます。先生の体験談も興味深く、傷病者からの感染を防ぐ方法など救急救命士に不可欠な知識ばかり。難しい内容でしたが、友人と一緒にテスト勉強をすることで知識がしっかりと身につき、やりがいのある授業でした。授業以外にも、EMS研究会※に参加して救急救命士の知識や手技を磨いたり、大学の消防団に所属して活動したり、と積極的に勉強できるのも中部大学の魅力。必ず国家試験に合格して夢をかなえます！

※EMS研究会 (Emergency Medical System) 救急医療システム研究会

スポーツに関わる進路はこんなに多彩

海上保安庁
警察庁
消防庁
防衛省
民間救急団体

保健・福祉施設
地方自治体
民間の健診センター
体育学・健康科学研究者

計測機器メーカー
福祉機器メーカー
医療機器メーカー
義肢メーカー
医薬品メーカー

スポーツ用品メーカー
スポーツショップ
ユニフォームメーカー
食品・飲料メーカー

プロスポーツチーム
障がい者スポーツチーム
青少年スポーツチーム
社会人スポーツチーム

スポーツ施設
フィットネスクラブ
スポーツマスメディア
スポーツスクール



近藤 孝晴 特任教授

〈最終学歴〉名古屋大学医学部
〈専門分野〉内科学、消化器病学

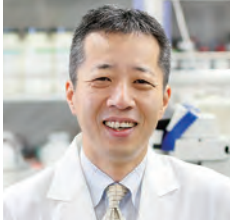
科学的・医学的に正しい知識を学んで、健康スポーツの指導者や救急救命士をめざしましょう。また、大学院へ進んで研究者になる道もあります。皆さんの希望をかええるよう全力でお手伝いします。



那須 民江 特任教授

〈最終学歴〉信州大学理学部化学科
〈専門分野〉環境労働衛生学

社会での予防医療システムと運動・スポーツの役割を理解しましょう。大学は将来をゆっくり考える場所でもあります。将来の夢を描き、社会に出てその夢に向かって歩んでください。夢は甘くても、辛くても、皆さんは強い大人に成長していると思います。



伊藤 守弘 教授

〈最終学歴〉三重大学大学院医学系研究科
〈専門分野〉感染症、病原微生物学、障がい者スポーツ

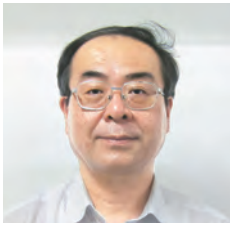
おもしろいと感じた事を積極的に学ぶ過程で自分の将来が見えてきます。自分の好きな事の能力を高め、それが他の人には無い大きな武器となります。自分の可能性を信じ、夢中になってください。あなたの夢中を応援します。



酒井 俊郎 教授

〈最終学歴〉金沢大学大学院自然科学研究科生命科学専攻
〈専門分野〉発育発達学、運動生理学、レクリエーション

スポーツ分野で学ぶべき領域は幅広く、多様な可能性が広がっています。「自分が興味・関心を持っているスポーツが、今後どのように社会の役に立つのか。」意識しながら共に学び、仲間との深い関わり合いのなかで人間的に大きく成長できるよう応援します。



下内 章人 教授

〈最終学歴〉山形大学大学院医学研究科
〈専門分野〉内科学、呼吸器内科

スポーツで鍛えた体力・気力を持って人を救うのはすばらしいことです。医療の最前線のそのまた現場の最前線に立ちとうとする救急救命士の卵たち、また災害救助やスポーツ・運動による健康の維持増進を進める職業人候補生として、プライドを持ちがんばってください。



馬場 礼三 教授

〈最終学歴〉名古屋大学医学部医学科
〈専門分野〉小児科学、小児循環器学、運動生理学、スポーツ医学、メタボリック症候群

心肺持久力について研究してきました。これは持続的アスリートのパフォーマンス評価から、重症心疾患患者さんの予後判定にいたるまで、さまざまな分野で用いられる重要な指標です。一緒に勉強しましょう。



古川 鋼一 教授

〈最終学歴〉名古屋大学医学部医学科
〈専門分野〉生化学、腫瘍学、糖鎖生物学

国民の生命と健康に直結する、スポーツ、医療、救急救命の分野で自分の才能を発揮したいと思っている方、ふるって門をたたいてください。私は基礎医学(生化学)や英語学習の面からみなさんをサポートします。



尾方 寿好 准教授

〈最終学歴〉北海道大学大学院教育学研究科
〈専門分野〉運動生理学

身体を自由に動かすことができない人たちでも、安全に運動・スポーツを実施して、健康になるための方法を研究しています。今後の日本の社会で避けては通れない重要な課題です。この分野での皆さんの活躍を期待しています。



藤丸 郁代 准教授

〈最終学歴〉名古屋大学大学院医学系研究科
〈専門分野〉公衆衛生看護学

生涯の健康づくりにとって運動スポーツは不可欠な要素です。人々の生活や住んでいる地域に関心を持ち、他の専門職と連携をとりながら活動できる健康スポーツ指導者を期待しています。是非、一緒に学びましょう。



堀田 典生 准教授

〈最終学歴〉名古屋大学大学院医学系研究科
〈専門分野〉運動生理学

科学的根拠(エビデンス)に基づく運動は、健康の維持・増進につながります。運動をご自身が行うことはもちろんですが、大学では運動を科学し、指導方法を学び・研究して、一緒に地域社会に貢献していきませんか?



飯尾 洋子 講師

〈最終学歴〉奈良教育大学大学院教育学研究科
〈専門分野〉スポーツ傷害

スポーツには、取り巻く全ての人を幸せにする力がある。専門領域の「スポーツ傷害」を通して、ケガで苦しむ選手を減らし、多くの人が幸せになる手助けをしたいと願っています。スポーツに関わりたいと考えている人、一緒に学んでいきましょう。



岡村 雪子 講師

〈最終学歴〉名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻
〈専門分野〉公衆衛生看護学

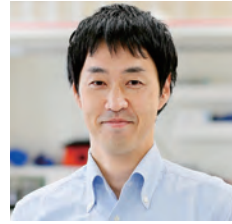
看護職として、あらゆる世代の人々と関わってきました。どの人にもよりよく生きようとする力があり、それは学生も同じです。学生の持つ豊かな可能性を社会に還元できるよう、教育・研究を通してサポートします。



水上 健一 講師

〈最終学歴〉東京医科大学大学院医学研究科
〈専門分野〉運動生理学、公衆衛生学、トレーニング科学

身体活動・運動は健康の維持・増進につながり、身体不活動はあらゆる不健康のリスクになりますが、それらの科学的根拠(エビデンス)を蓄積させていくことが重要です。エビデンスに基づいて運動・スポーツを捉え、一緒に学び・研究しながら社会に貢献していきましょう。



北辻 耕司 助教

〈最終学歴〉国士舘大学大学院 救急システム研究科
〈専門分野〉救急救命

今、この瞬間もどこかで病気が怪我で苦しむ人がいる。その一刻を争う事態にいち早く現場に駆けつけるのが救急救命士。一人でも多くの人を救うため、専門知識・技術を学び現場で活躍できる救急救命士をめざそう。



浦井 久子 助手

〈最終学歴〉大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科
〈専門分野〉スポーツ生理学

現在の世の中ではスポーツで鍛えた強くて柔軟な心体を持った人間が求められています。「スポーツを通じて社会を健康に・元気にしたい!」「スポーツで培ってきた“自分”を社会に役立てたい!」そんな志にあふれたあなたを待っています。一緒にがんばりましょう!



繁野 行宏 助手

〈最終学歴〉名城大学法学部応用実務法学科
〈専門分野〉救急救命

「すべては傷病者のために!」傷病者に対する病院前救護(プレホスピタル・ケア)は、非常に重要となります。救急医学を中心とした医学全般にわたる知識・技術を学び、救急救命士の資格取得へのサポートをします。

夢をかなえた卒業生からのメッセージ

医療法人三仁会
春日井整形外科

【取得資格】
健康運動実践指導者
トレーニング指導者 JATI-ATI

塩野 貴史さん

2015年3月卒業
三重県 暁高等学校出身



やる気を引き出す運動指導を心掛けています。

通所リハビリテーションで運動指導を行っています。通われる方の多くは、体の機能を維持するために長期的な運動を必要とする高齢者です。この道を選んだのは、中部大学でシニア大学(▶P6へ)に参加して高齢者への運動指導を経験したことがきっかけ。大きなやりがいと重要性を感じて健康運動実践指導者資格を取得し、この職場を志望しました。運動指導で心掛けているのは、利用者さんのやる気を引き出すこと。「もうちょっとできそうですよ」と先導して、「こんなにできた!」と一歩進んだ自信が持てるきっかけをつくるのです。すべての利用者さんに満足していただける運動メニューを考えられるよう、一人ひとりの状態を把握する努力と勉強を続けたいと思います。

中北薬品株式会社

【取得資格】
障がい者スポーツ指導員初級

榊原 基伸さん

2015年3月卒業
愛知県 安城学園高等学校出身



中部大学で得た医療や健康に関する知識を生かしたい。

医薬品や医療機器を生産・販売する企業に就職しました。この業界を志したのは、大学で学んだ医療や健康に関する知識を生かしたいと考えたからです。私がめざすのは、健康志向が高まる社会に対して有益な情報を提供できる人。たとえばダイエットを考えている人には、効果的な運動や筋肉の衰えを防ぐトレーニングを提案したいと考えています。現在は新人研修中に医療業界に必要な知識やビジネスマナーを学んだときは、大学で学んだ知識がベースになることを実感しています。医療系の専門用語はほとんど調べることなく理解でき、スムーズに学びを進められているからです。これからも、仕事を任せられる人間になるべく、誠実な態度で業務に取り組みたいと思います。

春日井市消防本部
消防署 西出張所

【取得資格】
救急救命士
障がい者スポーツ指導員初級

中野 峻佑さん

2015年3月卒業
愛知県 半田東高等学校出身



市民の安全を守るため、訓練と勉強に励んでいます。

寮生活をしながら消防学校に通い、消防士としての基礎を学びます。訓練では体力を必要とされるため、中学から大学まで陸上競技部で長距離選手として練習を積んだ経験が役立ち、さらに体力が向上していることを実感しています。講義では大学で学んだ医療系の知識をもとにさらに新しいことを学び、発表の場では卒業研究で身につけた資料のつくり方やプレゼンテーションの仕方が役立っています。忙しい日々ですが、すべて市民の安心・安全な暮らしを守るために直結した学びだと思えば、こうして新しい知識や技術を得られることを心からうれしく思います。消防士として経験を積み、救急救命士として救急車に乗る。高校生の頃からめざしてきた目標に向かって、勉強と訓練に励みます。

春日井市消防本部
消防署 北出張所

【取得資格】
救急救命士

渡辺 圭祐さん

2017年3月卒業
岐阜県 可見高等学校出身



経験を積み、1人でも多くの市民を助けます。

私は中部大学で救急救命士の資格を取得し、春日井市消防本部に就職しました。消防士になるとまずは、消防学校で半年間の寮生活を送り、消防士に必要な知識や技術を身につけます。厳しい訓練もありますが、周りにいる同志を持つ仲間存在に助けられました。現在は、実際の災害現場に出勤し活動しています。災害現場は、常に状況が変わるため、臨機応変な活動が求められます。今は知識も技術も未熟なため、今後多くの経験と訓練を重ね、1つでも多くの命を救える消防士になります。大学、消防学校で出会った先生や仲間とは現在も連絡をとっており、常に私に刺激を与えてくれます。みなさんも周りの人との繋がりを大切に、大学生活を送ってください。

先輩たちの主な就職先

防衛省	東京消防庁	岐阜市消防本部
名古屋市消防局	浜松市消防局	高岡市消防本部
豊田市市役所(消防)	春日井市消防本部	医療法人三仁会 春日井整形外科
岡崎市消防本部	豊橋市消防本部	中北薬品株式会社
上伊那広域消防本部	知多市消防本部	株式会社エーピーシー・マート
鳥羽市消防本部	大垣消防組合消防本部	愛知県警察本部
中津川市消防本部	郡上市消防本部	株式会社ジェイアール東海ホテルズ
瑞浪市消防本部	西春日井広域消防本部	株式会社ジャパンスポーツ運営
春日井市役所(消防)	岩倉市消防本部	株式会社カーブスジャパン

取得が期待される資格

- 救急救命士
- 健康運動実践指導者
- 水泳指導員
- トレーニング指導者
- 障がい者スポーツ指導員初級
- レクリエーション・インストラクター
- スポーツ・レクリエーション指導者
- は受験資格の取得が可能なもの。
- は所定の単位を修得後に資格の取得が可能なもの。



救急救命士国家試験

合格率
100% 合格者27名
受験者27名

全国トップクラスの合格率

公務員

合格者
34名

就職率

100%

5年連続100%

進路を支える国家試験対策・地域貢献活動・海外研修制度

公務員対策講座	1年生～4年生が対象。週1回、公務員試験の対策講座を開講しています。
救急救命士国家試験対策講座	定期的に国家試験に対する勉強会および模擬試験を行っています。
スポーツ活動支援「Custom」	①学内職員運動指導補助:学内の職員の方を対象に運動教室を開いた際に、指導の補助を行っています。 ②春日井マラソン救護班:毎年開催される春日井市のマラソン大会で、AEDや救急バッグを備えた救護班として活動しています。 ③学内運動部活動トレーニング補助:学内の運動部がトレーニングを実施する際に、初歩的なトレーニングの指導や補助を行っています。
障がい者スポーツボランティア活動 ●学内チャレンジ・サイト ●COC事業*関連活動	①「心をつなごう!スポ・レクチャレンジ」と題して、障がい者スポーツイベントの企画・運営を行っています。 ②学外の障がい者スポーツイベントでのボランティアとしても運営補助などを行っています。
レクリエーション行事ボランティア	レクリエーションの大会が開催される際に、運営補助などを行っています。
春日井市における世代間交流による地域活性化・学生共育事業	シニア大学の健康増進実習やサークル活動の際の運動指導やその補助を行っています。
春日井市機能別消防団	中部大学が災害時の広域・指定避難所であることから、大学構内における避難民の誘導やケガ人の手当て、支援物資の配給など避難所運営の支援を主な任務とします。平常時は市の総合防災訓練や消防出初式といった行事に参加するほか、消防職員と連携し、応急手当などの普及活動を実施します。
スポーツ保健医療学科 米国スポーツ・医療研修	アメリカのアスレティック・トレーニング視察研修およびパラメディック(民間救急業務会社、消防署、大手大学病院)視察研修を隔年で実施しています。
進路が広がる 主な海外研修制度	オハイオ大学 長期研修プログラム 2年次の春学期(4か月)をオハイオ大学(アメリカ)で研修するプログラムです。英語、専門科目、体育、文化体験などの授業を受講し、学生寮でオハイオ大学の学生と一緒に生活します。留学期間も本学の在籍期間としてカウントされるため留学しても4年間で卒業することが可能です。また、修得した学業成績により中部大学の単位として認定されます。 ニューイングランド大学 英語短期研修 オーストラリア・ニューサウスウェールズ州・アーミデール市にあるニューイングランド大学で、英語とオーストラリア文化を学びます。英語の授業はレベルに合わせて学習できるので、初心者から上級者まで誰でも参加可能です。ホームステイでオーストラリアの家庭生活や文化も体験できます。

TOPICS 1 地域創成メディエーター

スポーツで春日井のまちを活性化させる!
障がい者スポーツで芽生えた創造の道。

きっかけは、『障害者健康運動指導論・実技』を履修したことで。障がい者スポーツに興味を持ち、ぜひ実践したいとチャレンジ・サイト「障がい者スポーツのすすめ」に参加しました。そこで私たち学生が中心となって「心をつなごう!スポ・レクチャレンジ」というイベントを企画し、開催。約30名の障がい者の方々に参加していただくことができました。印象的だったのは、参加者の笑顔です。障がい者も学生も、みんなが心から楽しんでいる。スポーツの力に感動し、自分のやりたいことがはつきりました。それは、障害の有無に関わらず、地域の大人や子どもを集めて野球教室を開くことです。もちろん、中部大生もどんどん巻き込んでスポーツを軸にしたコミュニティをつくりたい。子どもの頃からの野球経験と、この障がい者スポーツの経験、そして在学中にいただいた「地域創成メディエーター」資格を有する者としての自覚を持ち、春日井の地域活性化に貢献したいと考えています。

▶地域創成メディエーターとは：人と人をつなげるメディエーター(媒介者)として地域の課題解決に取り組んだ学生に与える、大学独自の資格。

生命健康科学部
スポーツ保健医療学科 2017年3月卒業
(知多中部広域事務組合消防本部)
翠川 凌
長野県 佐久長聖高等学校出身

TOPICS 2 シニア大学

高齢者の生涯学習を促す「シニア大学」を開設。
セカンドライフづくりに貢献しています。

中部大学では地域の高齢者を対象に生涯学習の機会を提供しています。「健康増進」「IT」などテーマごとに授業科目を展開し、本学科の学生もアシスタントとして貢献。受講者と健康運動を行って正しい体の使い方をアドバイスするなど交流を深めています。

*文部科学省が地域の課題解決に取り組む大学を支援する「地(知)の拠点整備事業」=大学COC事業に採択された活動のひとつです。

多彩な価値観に触れ、人間的な成長を。総合大学の真価です。



中部大学は、緑の丘に広がる約43万㎡のワンキャンパスに文理融合の7学部が集う、東海地区屈指の総合大学です。チーム医療を体験できる生命健康科学部全学科の実習施設のほか、全天候型グラウンド、体育館、武道体育館、温水プール、ウェイトトレーニング室など競技施設も充実しています。また2015年4月には不言実行館 ACTIVE PLAZAも完成し、コモンズセンターがオープン。プレゼンテーションや討論会など交流しながら学べる環境がさらに整いました。



生命健康科学部棟50・51・52・53・55号館



全天候型グラウンド



武道体育館



不言実行館 ACTIVE PLAZA(コモンズセンター)



附属三浦記念図書館

アクセス 電車&バス通学 名古屋駅から36分! (最短乗車時間)

JR中央本線「神領」駅から
名鉄バス約10分!



1時間目(9:30)に間に合う電車の時刻

「神領」駅9:00発の名鉄バスに乗車可能な時間です。
※JR中央本線「神領」駅に8:50到着
※特別料金不要の電車を利用する場合

岐阜方面	尾張方面
岐阜 7:47 発	犬山 7:34 発
中津川 7:35 発	江南 7:44 発
恵那 7:47 発	岩倉 7:54 発
瑞浪 8:03 発	西春 7:56 発
多治見 8:18 発	

三重方面 (近鉄)	三河方面
松阪 6:28 発	浜松 6:22 発
津 6:51 発	豊川 6:54 発
四日市 7:26 発	豊橋 7:19 発
	蒲郡 7:31 発
	岡崎 7:43 発
	新安城 7:47 発
	知立 7:52 発
	豊田市 7:33 発



◀「神領」駅前の名鉄バスのりば
夜は9時過ぎまで運行しているので、ゼミや実験、課外活動などで遅くなっても安心です。

文理融合7学部がワンキャンパスに集結する総合大学

工学部 機械工学科/都市建設工学科/建築学科/応用化学科/情報工学科/ロボット理工学科/電気電子システム工学科/宇宙航空理工学科

経営情報学部 経営総合学科

国際関係学部 国際学科

人文学部 日本語日本文化学科/英語英文化学科/コミュニケーション学科/心理学科/歴史地理学科

応用生物学部 応用生物化学科/環境生物科学科/食品栄養科学科(食品栄養科学専攻、管理栄養科学専攻)

生命健康科学部 生命医科学科/保健看護学科/理学療法学科/作業療法学科/臨床工学科/スポーツ保健医療学科

現代教育学部 幼児教育学科/現代教育学科(現代教育専攻、中等教育国語数学専攻)



中部大学

JR名古屋駅から36分(最短乗車時間)

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

☎ 0120-873941 中部大学入学センター

<https://www.chubu.ac.jp/>



資料請求はこちらから

190510-2000